Simple Shutdown Software (Windows版)
取扱説明書

このたびは、当社製品をご使用いただき誠にありがとうございます。
本資料では、Simple Shutdown Software (Windows版) のインストール手順・ご使用方法・ご使用上の注意事項などを記載していますので、ご使用する前に必ずお読みください。
なお、ご使用の前に無停電電源装置 (UPS) 本体の取扱説明書をお読みいただき、その上で本ソフトウェアをご使用下さい。

■ 目次 ■

ご使用用途について .... - 2 -
ご使用上の注意事項 .... - 2 -
運用に関するお願い .... - 3 -
無停電電源装置 (UPS) との接続方法 .... - 4 -
ソフトウェアのインストールの前に .... - 7 -
Simple Shutdown Software (Windows 版) インストール .... - 8 -
シャットダウンパラメータ設定 .... - 10 -
エージェントの起動と停止 .... - 11 -
シャットダウンシーケンス .... - 12 -
Simple Shutdown Software アンインストール .... - 12 -

ご使用用途について

一般オフィスや家庭で使われるコンピュータに使用することを目的に設計、製造されています。きわめて高い信頼性や安全性が要求される次のような用途には絶対に使用しないでください。

1. 人命に直接かかわる医療機器などの用途。
2. 人身の損傷にいたる可能性のある用途。(航空機、船舶、電車、エレベータ等の運行、運転、制御に直接関連する用途)
3. 必要な電算機システム、幹線通信機器、公共の交通システムなどへの用途。
4. これらに準ずる機器への用途。

ご使用上の注意事項

本ソフトウェアおよび関連文書 (以下 本プログラムと総称) をご使用する場合、以下の注意事項に従ってください。

1. お客様は本プログラムをどのような目的にも使用することができますが、オムロン株式会社 (以下当社といいます) はいかなる種類の保証も行いません。こうした保証には、本プログラムに欠陥がないことの保証、商用性の保証、特定用途へ適合性の保証、非侵害性の保証が含まれ、かつこれらに限定されません。万一、本プログラムに何らかの欠陥があった場合、あるいは何らかの危害または損害をもたらした場合、当社は一切の責任を負いません。また、それに応じて必要なサービス、修復、修理のコストはすべてお客様が負担するものとします。
2. 本プログラム (複製物を含む) の著作権は、当社に帰属します。
3. お客様は、本プログラムを複製することができます。ただし、その複製物には適切な著作権表示と無保証である旨を明確かつ適正に付記しなければなりません。
4. お客様は、次の事項を遵守することを条件に、本プログラムを変更することができます。

   ① 適切な著作権表示を本プログラム上に明確かつ適正に表示すること。

   ② 本プログラムを変更した場合はその旨を本プログラム上に明確かつ適正に表示すること。

5. お客様は次の事項を遵守することを条件に、本プログラムを第三者に頒布することができます。

   ① 適切な著作権表示を本プログラム上に明確かつ適正に表示すること。

   ② 本プログラムに変更を加えたものを頒布する場合、第 4 項に従って、変更した旨を本プログラム上に明確かつ適正に表示すること。

   ③ 本プログラムが当社より無償でダウンロードにて提供されていること、及び、その取得方法を明確に表示すること。

   ④ 当社は無保証である旨を本プログラム上に明確かつ適正に表示すること。

   ⑤ 本プログラムの頒布先に、本注意事項を記載し遵守させること。

6. お客様は、何ら変更を加えていない本プログラムを有償で第三者に頒布することはできません。

運用に関するお願い

1. 本ソフトウェアおよび本書の内容については将来、予告なしに変更する場合があります。
2. 本ソフトウェアおよび本書の内容については万全を期しておりますが、万一誤りやお気づきの点がございましたら、当社までご連絡くださるようお願いいたします。
3. 本書に記載した画面などは、実際のものとは一部異なる場合があります。

- Windowsその他の名称は米国Microsoft社の商標または登録商標です。
- その他、本マニュアルに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

無停電電源装置（UPS）との接続方法

ここではBN150XRを事例にしてコンピュータと無停電電源装置（UPS）を付属ケーブルで接続する手順について説明します。以下の手順に従ってコンピュータと無停電電源装置（UPS）を接続してください。

[付属ケーブルを接続する前に]

1. コンピュータと無停電電源装置（UPS）のAC入力プラグの接続方法については、各無停電電源装置（UPS）の取扱説明書をご覧ください。
2. コンピュータと無停電電源装置（UPS）の「電源スイッチ」が切れていることを確認してください。

[コンピュータと無停電電源装置（UPS）の電源スイッチが入っている場合]

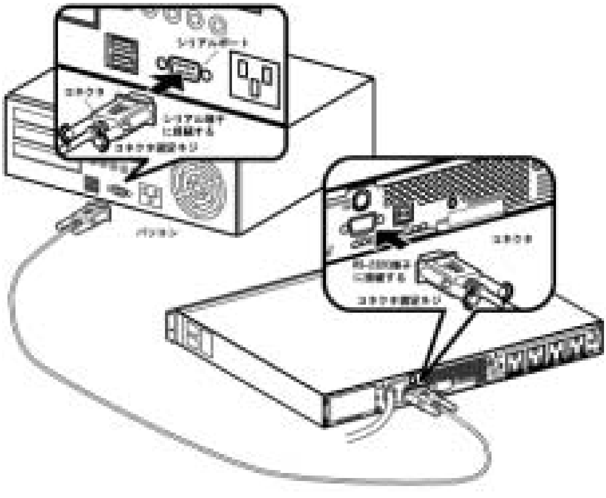
OSを終了しコンピュータの「電源スイッチ」を切ってください。その後に、無停電電源装置（UPS）の「電源スイッチ」を切ってください。

［付属ケーブルを接続する］

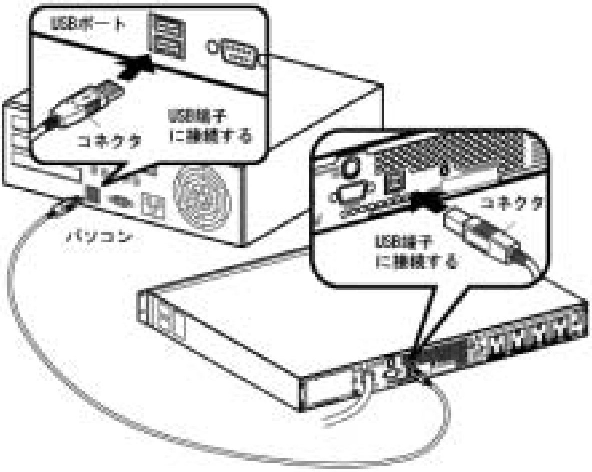
コンピュータと無停電電源装置（UPS）の通信のために、付属ケーブルを使用してコンピュータと無停電電源装置（UPS）を必ず以下の接続図のように接続してください。付属ケーブルのコネクタ固定用ネジを締めて、コネクタを必ず固定してください。

注：　無停電電源装置（UPS）またはオプション品に同梱されている付属ケーブルを接続してください。

【シリアルポート接続の場合】



【USBシリアルポート接続の場合】



[電源スイッチを入れる]

1. 無停電電源装置 (UPS) の「電源スイッチ」を入れてください。
2. コンピュータの「電源スイッチ」を入れてください。

[ケーブルを接続する場合の注意]

- 無停電電源装置 (UPS) のRS-232Cポートとコンピュータのシリアルポートを接続するケーブルまたは無停電電源装置 (UPS) のUSBポートとコンピュータのUSBポートを接続するケーブルは、無停電電源装置 (UPS) やオプション品に同梱されている付属ケーブルを使用してください。
- ケーブルを接続する場合、必ずオムロン製無停電電源装置 (UPS) およびオムロン製OEM供給品の無停電電源装置 (UPS) 専用の付属ケーブルをご使用ください。本ケーブルを通信機器や他社無停電電源装置 (UPS) に使用しないでください。
- シリアルポートが2つあるコンピュータで、コンピュータのシリアル2 (シリアルB) に関するBIOS設定が「Disable」となっている機種があります。このような機種でシリアル2 (シリアルB) を使用する場合は、この設定を「Enable」へ変更してください。コンピュータのBIOS設定の確認および設定変更方法は、ご使用のコンピュータによって異なります。コンピュータの取扱説明書をご覧いただくか、またはコンピューターメーカのサポートセンタへお問い合わせください。

≪参考情報≫
入力電源回復後コンピュータを自動的に起動させるシステムを検討されている場合は、以下のような条件を満たすコンピュータを選定してください。入力電源を供給された時のコンピュータの動作については、コンピュータの取扱説明書をご覧いただくか、コンピュータのサポートセンタまでお問い合わせください。 [条件] 入力電源が供給されるとコンピュータの電源スイッチを押さなくても、電源が入るコンピュータ。

ソフトウェアのインストールの前に

この章では、ソフトウェアのインストールを行う前に知っておいていただきたい事項について説明します。

[インストール時の注意事項]

- ご使用のコンピュータ環境で、OSが正常に終了できることを確認してから、本ソフトウェアのインストール作業を開始してください。なお、OSが正常に終了できない環境にインストールしても、本ソフトウェアによるシャットダウン動作は正常に行えません。
- 他の自動シャットダウンソフトウェアを使用している場合は、必ずそのソフトウェアをアンインストールし、OSを再起動した後に本ソフトウェアのインストールを行ってください。各ソフトウェアのアンインストール方法は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- 「無停電電源装置（UPS）との接続方法」をお読みになり、接続を行ってから本ソフトウェアのインストールを行ってください。
- 本ソフトウェアは、オムロン製無停電電源装置（UPS）およびオムロン製OEM供給品の無停電電源装置（UPS）以外では使用できません。対象となる無停電電源装置（UPS）の機種については、「動作環境」を参照してください。最新情報は、当社ホームページ（http://www.omron.co.jp/ped-j/）をご覧ください。

Simple Shutdown Software インストール

1. 動作環境

インストールを行う前に動作環境を確認してください。

対応コンピュータ	DOS/V機、およびNEC製PC98-NXシリーズ機 (NEC製PC9801,9821シリーズではご使用になれません。) (Apple製Macintoshおよびその互換機ではご使用になれません。)	
動作確認済みOSとプラットフォーム	Windows XP Windows Server 2003 Windows Server 2003R2 Windows Vista Windows Server 2008	x86,AMD64,EM64T
RAM	128MB以上	
ハードディスク容量	80MB以上	
インターフェース	RS-232C / USB	
無停電電源装置(UPS)	BU75RW/BU100RW/BU200RW/BU300RW BU50SW/BU75SW/BU100SW/BU150SW BH60/BH100PCW BN100XR/BN150XR/BN240XR BN50S/BN75S/BN100S/BN150S/BN220S/BN300S BY50FW/BY75SW BX35F/BX50F/BX75SW BZ35T/BZ50T/BZ50LT または、シリアル通信方式を採用している当社無停電電源装置(UPS)	

≪参考情報≫	
EM64T	Intel 64-bit Extension Technologyを搭載した、Intel社製の64ビットCPU （Pentium4/Xeonなど）
AMD64	AMD社製の64ビットCPU （Opteron/Athlonなど）
X86	Intel社製やAMD64社製の32ビットCPU （Pentium4/Xeon/Celeron/Athlonなど）

2. インストールの手順

≪注意事項≫
シャットダウンソフトをインストールする際はAdministrator権限のあるユーザ名でログインしてください。

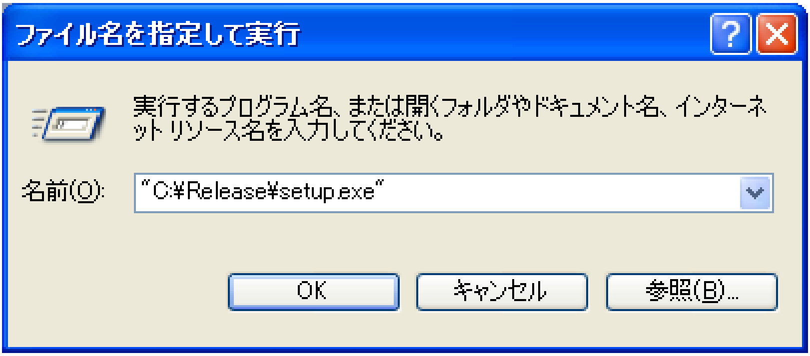
≪Windows　XPの場合≫

(1) ダウンロードファイルを解凍し、解凍したディレクトリの中の「Release」ディレクトリへ移動してください。

(2) 圧縮されているSimple Shutdown Softwareプログラムを解凍してください。

(3) 解凍して生成されたディレクトリ内の「Release」ディレクトリへ移動してください。

(4) 「スタート」-「ファイル名を指定して実行」を選択し、「Release」ディレクトリ内の「setup.exe」を入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
表示されるインストール画面に従ってインストールしてください。



(5) インストールを完了後にシャットダウンパラメータ設定を行ってください。
詳細は、次ページの「シャットダウンパラメータ設定」をご覧ください。

≪備考≫　ご使用されるOSによって、操作方法が一部異なる場合があります。

シャットダウンパラメータ設定

無停電電源装置（UPS）に接続されたコンピュータのシャットダウンパラメータを設定します。

[手順]

1. タスクトレーの電源プラグマーク「」を右クリックし、メニュー画面より「環境設定」をクリックしてください。
2. 次のような画面が表示されるので、シャットダウンパラメータを設定してください。

≪環境設定画面≫



(1) 通信ポートの指定

無停電電源装置（UPS）が接続されているポートを自動検出して表示します。

(2) 待機時間

入力電源の異常発生後、シャットダウンを開始するまでの待機時間を設定します。

UPSが入力電源異常を検知しても、ここで設定する待機時間が経過するまでシャットダウン動作を開始しません。

(3) 外部コマンドライン

シャットダウン開始時に設定した外部コマンドを実行します。
実行したい外部コマンド入力してください。
本機能を使用する場合は、必ず外部コマンド実行時間も設定してください。

外部コマンド実行時間

外部コマンドラインに外部コマンドを設定した場合は、外部コマンドを実行してから終了するまでの時間を選択してください。

(4) シャットダウンに必要な時間

OSをシャットダウンしてUPSを停止するまでに必要な時間を選択してください。

設定完了後に、「OK」ボタンをクリックして環境設定を終了してください。

エージェントの起動と停止

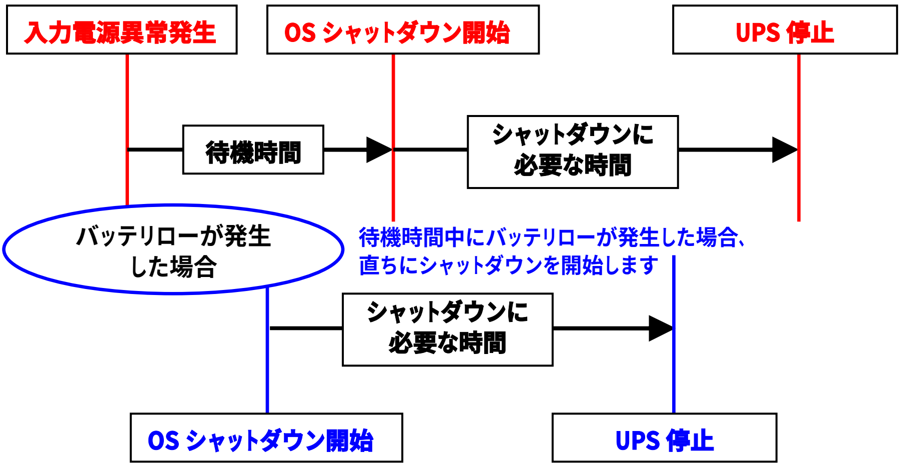
エージェントの起動/停止の方法を説明します。

[手順]

タスクトレーの電源プラグマーク「」を右クリックし、メニュー画面より「エージェント開始」または「エージェント停止」をクリックしてください。

≪補足≫
【1.Agent Stop/Start (エージェント停止/起動) 】 マスターエージェントの起動または停止を行うことができます。

シャットダウンシーケンス



Simple Shutdown Software アンインストール

[手順]

≪注意事項≫
シャットダウンソフトをインストールする際はAdministrator権限のあるユーザ名でログインしてください。

＜Windows　XPの場合＞

(1)　「スタート」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を選択し、「Simple Shutdown」を選択してアンインストールを実行してください。

(2)　アンインストールが終了したらOSを再起動してください。

≪備考≫　ご使用されるOSによって、操作方法が一部異なる場合があります。

- 最新の製品情報は当社ホームページ（http://www.omron.co.jp/ped-j/）をご覧ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止いたします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

オムロン株式会社

Rev.K1L-D-09013A